文部科学省 令和7年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

2025子どもサポーター研修

外国にルーツをもつ子どもの学習支援ボランティア養成講座

島根県には、外国にルーツをもつ子どもが
たくさんいます。

その中には、来日してまだ間もなく日本語がわからない子、
日常会話ができても授業で出てくる日本語がわからず
困っている子などがいます。

子どもたちの状況や地域の課題を知り、
子どもたちの学習を支援するボランティア
として一緒に活動しませんか？

参加無料



東部会場：出雲

＊事前のオリエンテーション
（動画視聴があります）

①6月14日（土）9:30-12:30
会場：オンライン

②7月 5日（土）13:30-16:30
会場：出雲市民会館 302研修室

③7月19日（土）13:30-16:30
会場：ビッグハート出雲
茶のスタジオ



西部会場：益田

＊事前のオリエンテーション
（動画視聴があります）

①6月14日（土）9:30-12:30
会場：オンライン

②7月 6日（日）9:30-12:30
会場：益田市市民学習センター
203号室

③12月 6日（土）13:30-16:30
会場：益田市市民学習センター
203号室

詳細・申込

申込締切：6月12日(木)

希望者は、受講後に学習支援ボランティアとして登録できます！！

※詳細はＨＰをご確認ください

問い合わせ

公益財団法人しまね国際センター
〒690-0011　松江市東津田町369-1
0852-31-5056
kodomo@sic-info.org

島根創生 SHIMANE SOUSEI 2nd
主催：島根県・公益財団法人しまね国際センター　共催：JICA中国

外国にルーツをもつ子どもの学習支援ボランティア養成講座

参加できる人

島根県在住で、外国にルーツを
もつ子どもの支援に関心のある方
※1回のみでも参加できます

定員

各会場 **30人** ずつ
※申込多数の場合は、参加する回数が
多い方を優先の上、先着順とします



講座の内容

1. 地域で多文化・多言語の子どもたちを支えるって何をすること？ －学校じゃない教育の場の意味－

【東部・西部】6月14日（土）
9:30-12:30@オンライン

「外国にルーツをもつ子どもの教育」
地域の日本語教育を取り巻く現状、学校と地域は同じか、中長期に子どもと関わるときに必要な考え方、活動のあり方などについて学びます。

講師：広島大学大学院 人間社会科学研究科 南浦 涼介 氏

2. 多文化・多言語の子どもたちのライフを知る

【東部】7月5日（土）13:30-16:30@出雲市民会館 302研修室（出雲市塩冶有原町2丁目15番地）
【西部】7月6日（日） 9:30-12:30@益田市市民学習センター 203号室（益田市元町11-26）

「外国にルーツをもつ子どもたちの状況（島根県・出雲市・益田市）」
島根県教育庁、出雲市教育委員会、益田市教育委員会から在学状況や
進路状況、日本語指導の体制等について説明を聞きます。

「外国にルーツをもつ人の話を聞いてみよう」
外国にルーツをもつ皆さんから、学校生活や高校進学などについての経験談や
現在のこと、将来のことなどについて話を聞きます。
その後、パネルトークでみなさんが気になることを詳しく聞きます。

発表者：JICA島根県デスク 小波津 チアゴ 明 氏ほか
ファシリテーター：JICA中国 新川 美佐絵 氏

3. 地域を活かし，私とあなたを活かしてつくる，地域の学びの場 －多文化・多言語の子どもたちの学びと居場所のつくりかた－

【東部】7月19日（土）13:30-16:30@ビッグハート出雲 茶のスタジオ（出雲市駅南町1丁目5番地）
【西部】12月6日（土）13:30-16:30@益田市市民学習センター 203号室（益田市元町11-26）

地域にあるパーツをどう使い何を作り上げるか、1人1人が持っているパーツ（得意分野）を
どのように活かして、子どもたちの居場所を作るか考えます。

講師：広島大学大学院 人間社会科学研究科 南浦 涼介 氏

研修を受けると
何ができるの？





研修3回すべてに参加した方には、研修修了証を発行し
ボランティア登録者には、学習支援教室をご紹介します！（希望者）
※詳細はWEBへ